

# 平成29年度公開講座のご案内





## 平成29年度山形大学公開講座実施一覧

講座名	開催期間	開催場所	受講対象者 定員	受講料	頁
都市と社会：歴史・景観・表象	平成29年 6/5(月)、6/12(月)、 6/15(木)、6/19(月)、 6/22(木) 18:30~20:10	人文社会科学 部1号館	一般市民・大学 生・高校生 30人	一般市民 2,000円 大学生・高校 生 無料	1
自由貿易と海外進出—法律・経済・経営の視点から—	平成29年 9/21(木)、9/28(木)、 10/5(木)、10/12(木)、 10/19(木) 18:30~20:10	人文社会科学 部講義室	一般市民・大学 生・高校生 30人	一般市民 2,000円 大学生・高校 生 無料	2
21世紀の教育の創造—ほめる・叱るに替わる教育と子育て—⑥	平成29年 8/30(水)、9/6(水)、9/13 (水)、9/20(水)、9/27(水) 18:00~20:00	地域教育文化学部 1号館114講義室	一般市民 40人	2,500円	3
植物の生きざまを訪ねて ～動かずに生きる植物の秘 密を探る～	平成29年 10月28日(土) 13:00~16:00 10月29日(日) 13:00~15:20	理学部 11番講義室	一般市民・大学 生・高校生・中 学生 80人	一般・大学生 1,000円 高校生以下 500円	4
最新の排尿障害治療と排尿 リハビリテーション・ケア	平成29年 11月12日(日) 13:00~16:00	山形医学交流 会館	医療従事者・医 学生・一般市民 100人	4,000円	5
「山形ゆかりの人びと 2017」兼 「2017年度学園都市推進 協議会市民カレッジ～山大 編～」	平成29年5月11日(木) ～7月13日(木) 毎週木曜日 18:00~19:30	工学部 4号館中示範 A教室	一般市民 50人	無料	6
情報・エレクトロニクスが拓 く新技術	平成29年7月29日 (土) 13:00~15:15	工学部 百周年記念会 館1Fセミナー 一室	一般市民 50人	無料	7
高分子・有機材料でどんなこ とができるの!?	平成29年7月30日(日) 13:00~15:40	工学部 百周年記念会 館1Fセミナー 一室	高校生・一般市 民・大学生・中 学生60人	無料	8
環境保全型農業の新時代 ～少ない資源で栽培する次 世代農業～	平成29年 5/27(土)、6/3(土)、 6/10(土)、6/17(土)、 6/24(土) 13:30~15:30	農学部	一般市民 60人	無料	9

講座名	開催期間	開催場所	受講対象者 定員	受講料	頁
小説を書こう！	平成29年 6/7(水)～8/9(水) 毎回18:00～19:30 毎週水曜、全10回	基盤教育1号館	一般市民・大学生・高校生 30人程度	一般市民 6,000円 大学生・高校生 2,000円	10
学生時代に遭遇しうる問題とその対応	平成29年 10月31日(火) 18:00～19:30	基盤教育2号館222	一般市民・大学生・大学教職員 100人	無料	11
親子わくわくワークショップ	平成29年 7月15日(土)	附属小学校	園児・児童・生徒とその保護者 親子 20組40人	1組500円	12
親子で楽しむ秋の星座	平成29年 9月16日(土) 18:30～	附属中学校 (六稜ホール、グラウンド)	一般市民、大学職員、学生 100人	1組 500円	13
すこやか広場 「お友達、こんにちは」	平成29年 6月29日(木) 14:30～15:45	附属幼稚園 (園内及び園庭)	2～3歳児親子 50組100人	各回200円 (材料費・保険代として)	14
すこやか広場 「親子でぺたぺた、まぜまぜしよう」	平成29年 9月7日(木) 14:30～15:45		2～3歳児親子 50組100人		
すこやか広場 「お兄さんお姉さんといっしょに遊ぼう」	平成30年 1月12日(金) 10:00～11:15		2～3歳児親子 20組40人		

講座名	都市と社会：歴史・景観・表象
開催期間	平成29年6月5日（月）、6月12日（月）、6月15日（木）、6月19日（月）、6月22日（木）
開催場所	人文社会科学部1号館
講座概要	<p>700万年に亘る人類史の中で、人間がある場所に集中し都市が形成されるという現象は、我々の生きる現代社会へとつながる「文明」が出現する一つの大きな条件でした。そして歴史上都市は、常に政治・経済・文化の中心であり、社会の盛衰と密接にかかわってきたのです。古代社会において文明が形成され現代文明に至る過程の中で、人間社会の営みを都市というものの抜きに理解することは不可能であるといつてよいでしょう。しかし一方で、都市の歴史的重要性、そのあり方の多様性は一つの時代、場所、学問分野だけでとらえきれないものではありません。</p> <p>幸いにも山形大学人文社会科学部では、都市をテーマとして国際的な研究を行っている教員が数多く教鞭をとっており、都市・地域学研究所がアクティブに活動しています。そこで本講座では、「都市と社会」という広いテーマを設定し、様々な地域、時代の都市を、歴史学、人類学、美術史学という異なる分野からアプローチします。本講座は受講者に現代社会を都市という視点から捉えなおす手がかりを与えると同時に、研究者に対しては将来的な学際研究の可能性を探る試みとしても位置づけられるでしょう。</p>
受講対象者（定員）	一般市民・大学生・高校生（30人）
受講料	一般市民2,000円、大学生・高校生 無料
お問い合わせ先	人文社会科学部事務室（TEL 023-628-4203）

回	日 程	時 間	内 容
1	6月 5日（月）	18：30 ～ 20：10	中世都市鎌倉への旅ータイムマシン松尾号に乗って
2	6月12日（月）		東アジアにおける「都城」の変容ー隋唐の長安から北宋の開封へ
3	6月15日（木）		ヨーロッパ中世都市に生きる芸術ーヒトラーが愛した町ニュルンベルクを例として
4	6月19日（月）		インカ帝国とチムー王国：古代アンデス文明の都市景観と社会
5	6月22日（木）		草原の民と都市：モンゴル高原における都市形成の歴史

講座名	自由貿易と海外進出—法律・経済・経営の視点から—
開催期間	平成29年9月21日(木)、9月28日(木)、10月5日(木)、 10月12日(木)、10月19日(木)
開催場所	人文社会科学部講義室
公開座概要	<p>ヒト・モノ・カネ(労働・財・資金)は、近年のグローバル経済が進む以前から国境を越えて経済活動を支えてきた。近年は、グローバル化の進展に伴い、さらにその流動性が高まっている。特に貿易は、生活を豊かにし、経済発展に寄与してきた。今後、グローバル化がさらに進展することにより、自由貿易協定が結ばれ、自由貿易が進むことが予想される。</p> <p>その反面、貿易は、貿易摩擦を引き起こしてきた。例えば、1960年代から1980年代にかけて起きた繊維、鉄鋼、カラーテレビ、自動車、半導体による日米の貿易摩擦があげられる。近年では、国内・域内の経済格差の原因として自由貿易が敵視されている。イギリスのEU離脱、TPPやNAFTAに懐疑的なトランプ政権の誕生は、自由貿易の負の側面への反発でもある。</p> <p>そこで本講座では、「自由貿易」という広いテーマを設定し、法学、経済学、経営学の視点からアプローチする。本講座は、受講者に自由貿易の「真意」を理解する手がかりを与えると同時に、どの様に自由貿易時代を生き抜くかを考えるきっかけを与えることが考えられる。さらに、分野間の垣根を超えた学際的な研究の可能性を探る試みになると考えられる。</p>
受講対象者(定員)	一般市民・大学生・高校生 (30人)
受講料	一般市民2,000円、大学生・高校生 無料
お問い合わせ先	人文社会科学部事務室 (TEL 023-628-4203)

回	日 程	時 間	内 容
1	9月21日(木)	18:30 ~ 20:10	なぜ地域貿易協定なのか?—余剰分析からの視点—
2	9月28日(木)		中小企業における海外展開戦略の新段階
3	10月5日(木)		経済グローバル化の国際ルール—WTOからTPPへ—
4	10月12日(木)		自由貿易はGDPにどのような影響を与えるか?—マクロ経済学の視点から考える—
5	10月19日(木)		地球温暖化対策と自由貿易—産業保護政策になっているのか—

講座名	21世紀の教育の創造—ほめる・叱るに替わる教育と子育て—⑥
開催期間	平成29年8月30日(水)、9月6日(水)、9月13日(水)、9月20日(水)、 9月27日(水)
開催場所	地域教育文化学部 114 講義室
講座概要	<p>“ほめる・叱る”教育は、すべての人間関係が上下関係で成り立っていた20世紀ではそれほど問題はなかった教育方法と言える。しかし、その20世紀末から世界的にありとあらゆる人間関係が民主的な関係性へと変革が進みつつある。その中において、教育と子育ての世界では従来の関係性からの変革に苦戦しているように見える。そのことが、若者の自立が困難な事態として、その教育と子育ての不十分さを指摘してくれているようである。システム論では、“コミュニケーションそのものがシステムをつくる”と理解するので、“ほめる・叱る”といったコミュニケーションを変革していくことが関係性すなわちシステム変革につながることを意味している。</p> <p>本講座では、民主的な親子関係のあり方（理念）とそこで用いられるべきコミュニケーション技法（方法）をワンセットで学べる親学習プログラムSTEPを中心とした内容を紹介し、21世紀を担う子どもたちに、現在の子ども時代に民主的な関係性を経験させることのできる親や教師としてのかかわりを学ぶ機会とする。なお、本講座は、2010・2012・2014・2015・2016年の講座に次ぐ第六弾である。</p>
受講対象者 (定員)	一般市民 (40人)
受講料	2,500円
お問い合わせ先	地域教育文化学部事務室 (TEL 023-628-4304)

回	日 程	時 間	内 容
1	8月30日(水)	18:00 ~ 20:00	全般的理解の枠組みと不適切な行動の理解
2	9月 6日(水)		子どもが問題を抱えたときの、子ども自身による問題解決へ向けた支援
3	9月13日(水)		親・教師が問題を抱えたときのアプローチ (“注意・叱責”に替わるアプローチ)
4	9月20日(水)		適切な行動へのアプローチ: 勇気づけ (“ほめる”に替わるアプローチ)
5	9月27日(水)		家族・学級集団における所属感を育てるアプローチ: 集団による問題解決支援

講座名	植物の生きざまを訪ねて～動かずに生きる植物の秘密を探る～
開催期間	平成29年10月28日(土)、10月29日(日)
開催場所	理学部11番講義室
講座概要	植物は、とすれば生き物である事が忘れられがちで、「動かない」ことが特徴の生物である。動く事ができる私達からすれば、ひどく不便な生き方のようにも見えるが、実際には彼らは着実に地球上での生活の場を広げている。「動かない」生き方は、「動く」生き方と同様にさまざまな特徴を得ることにつながっていて、特に他の生き物との関わりでは、「動く」生き方以上の複雑さをみせる。「動かない」生き方を保証するさまざまな特徴は、私達の生活にも密接に関係していて、私達が豊かな生活が送れるのも、ひとえに植物あつてのことである。この講座では、「動かない」生き物である植物に関する、さまざまな側面からの最新の研究の成果を紹介し、植物の「動かない」生き方の魅力にせまってみたい。
受講対象者(定員)	一般市民・大学生・高校生・中学生 (80人)
受講料	一般市民・大学生1,000円、高校生以下500円
お問い合わせ先	理学部事務室 (TEL 023-628-4505)

回	日程	時間	内容
1	10月28日(土)	13:00 } 16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演1 動かずに生きるために ～植物の環境応答の仕組みを探る～</li> <li>講演2 時間とともに変わる ～植物の進化の歴史を探る～</li> <li>研究室見学</li> </ul>
2	10月29日(日)	13:00 } 15:20	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演3 宿敵とあいまみえる ～植物と食べる昆虫との関係を探る～</li> <li>講演4 多様な生き物とともに生きる ～森林における植物の生き方を探る～</li> </ul>




講座名	最新の排尿障害治療と排尿リハビリテーション・ケア
開催期間	平成29年11月12日(日)
開催場所	山形医学交流会館
講座概要	<p>排尿困難、尿失禁、頻尿などの排尿に係わる症状を持つ方は男女を問わず加齢と共に増加します。世界で最も早く超高齢化を迎える我が国においては極めて重要な問題であり、特に手術後や介護を要する高齢者、認知症の患者さんに対する排尿リハビリテーションや排尿ケアの重要性が今後ますます高まると予想されます。</p> <p>一方、これらの排尿障害についての詳細が少しずつ明らかにされると共に、新たな治療薬、治療法の開発も進んでいます。</p> <p>そこで、この公開講座では、排尿障害治療と排尿リハビリテーション・ケアに関する最新の情報を提供します。</p>
受講対象者(定員)	医療従事者・医学生・一般市民 (100人)
受講料	4,000円
お問い合わせ先	飯田キャンパス事務部総務課庶務担当(TEL 023-628-5014)


回	日程	時間	内容
1	11月12日(日)	13:00 ~ 16:00	<p>第一部 排尿障害～最新の診断・治療</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前立腺肥大症のアップデート 長岡 明(米沢市立病院泌尿器科長)</li> <li>2. 尿失禁のアップデート 八木 真由(山形大学医学部附属病院泌尿器科医員)</li> <li>3. 夜間頻尿のアップデート 土谷 順彦(山形大学医学部腎泌尿器外科学講座教授)</li> </ol> <p>第二部 排尿障害～最新のリハビリテーション・ケア</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. リハビリテーション職が関わる高齢者排尿ケア 今西 里佳(新潟医療福祉大学作業療法学科教授)</li> <li>5. 手術後の排尿リハビリテーション・ケアの実際 冨塚 佐智子(山形大学医学部附属病院WOC認定看護師)</li> <li>6. 急性期看護～認知症介護に活かす排尿ケアとアセスメント 佐藤 和佳子(山形大学医学部看護学科教授)</li> </ol>

講座名	「山形ゆかりの人びと2017」兼「2017年度学園都市推進協議会市民カレッジ～山大編～」
開催期間	平成29年5月11日（木）～7月13日（木）毎週木曜日
開催場所	工学部4号館中示範A教室
講座概要	<p>例年開講している「山形ゆかりの人びと」今年度は古代から近代まで幅広い時代の山形県ゆかりの人物を取り上げます。山形そして日本に与えた影響を解説します。</p> <p>本講座は山形大学工学部生向けの授業を開放するもので、工学部1年生とともに受講していただき、学生と交流する機会も設けます。</p> <p>講師：山本陽史山形大学学術研究院教授  主催：山形大学  共催：学園都市推進協議会  後援：米沢市</p> <p>全10回（7回以上出席された方には修了証書を差し上げます。）</p>
受講対象者（定員）	一般市民（50人）
受講料	無料
お問い合わせ先	米沢キャンパス事務部総務課企画総務担当（TEL 0238-26-3005）



回	日 程	時 間	内 容
1	5月11日（木）	18:00 ? 19:30	開講式・源義経 判官びいきの系譜
2	5月18日（木）		松尾芭蕉 歌枕と古人を訪ねて
3	5月25日（木）		吉良上野介義央（1） 受難の殿様
4	6月 1日（木）		吉良上野介義央（2） 忠臣蔵と日本人
5	6月 8日（木）		西郷隆盛（1） 庄内を救った男
6	6月15日（木）		西郷隆盛（2） 人気の根源
7	6月22日（木）		イザベラ・バード 置賜に理想郷を見た
8	6月29日（木）		正岡子規 芭蕉愛憎
9	7月 6日（木）		工藤俊作 奇跡の英兵救助劇
10	7月13日（木）		斎藤六郎 反骨のシベリア抑留者・閉講式

講座名	情報・エレクトロニクスが拓く新技術
開催期間	平成29年7月29日(土)
開催場所	工学部百周年記念会館 1F セミナー室
講座概要	<p>平成29年4月、工学部に「情報・エレクトロニクス学科」が誕生しました。本学科ではソフトウェア・ハードウェアの両領域を含む幅広い分野の教育・研究を行います。この講座では、情報・エレクトロニクス分野が扱う4つの話題を取り上げ、専門家が分かりやすく紹介します。</p> <p>&lt;過去の様子&gt;</p> 
受講対象者 (定員)	一般市民 (50人)
受講料	無料
お問い合わせ先	米沢キャンパス事務部総務課企画総務担当 (TEL 0238-26-3005)

回	日程	時間	内容
1	7月29日(土)	13:00 ~ 15:15	1. ヒューマンインタフェース –使いやすさの科学– 2. コンピュータの得意・不得意 3. 磁石で記憶する ~テラを支えるナノの技術~ 4. 超伝導エレクトロニクスで見る波の世界

講座名	高分子・有機材料でどんなことができるの!?
開催期間	平成29年7月30日(日)
開催場所	工学部百周年記念会館 1F セミナー室
講座概要	<p>3人の講師が高分子・有機材料に関わる話題を分かりやすくお話しします。</p> <p>1. アミノ酸から創られる未来材料(森秀晴教授)          生命のさまざまな現象をつかさどるタンパク質が示す洗練された機能は、各分子に特有なアミノ酸配列及び高次構造に依存します。このアミノ酸を組織的に配列・集積・組織化させたナノ組織体を人工的に模倣することにより、次世代型バイオセンサーや医療材料などが開発されています。これらアミノ酸から創られる先端材料について分かりやすく紹介します。</p> <p>2. プラスチック成形加工と逆転の発想の融合により実現した米粉100%による製パン技術(西岡昭博教授)          我々工学部の研究成果を応用することで、食品科学の分野で絶対に不可能とされてきた米粉100%による製パンを初めて可能にしました。この開発には逆転の発想によるアイデアが活かされています。この開発の物語を分かりやすく説明します。</p> <p>3. プラスチックスの最前線 ~オールプラスチックカーが地球を救う~(伊藤浩志教授)          プラスチックは安価で軽く、我々の生活を便利で豊かにしてくれる、無くてはならないものです。最近、情報機器・電子デバイス・医療機器にも多くのプラスチックが利用されており、航空機や自動車などの高強度構造部材にも燃費向上のためにプラスチックが必要不可欠となっています。本講演ではこれら最新のプラスチックについて解説し、特に未来のプラスチックカーについて紹介します。</p> <p>&lt;過去の様子&gt;</p> 
受講対象者(定員)	高校生・一般市民・大学生・中学生(60人)
受講料	無料
お問い合わせ先	米沢キャンパス事務部総務課企画総務担当(TEL 0238-26-3005)

回	日程	時間	内容
1	7月30日(日)	13:00 ~ 15:40	1. アミノ酸から創られる未来材料 森秀晴教授 2. プラスチック成形加工と逆転の発想の融合により実現した米粉100%による製パン技術 西岡昭博教授 3. プラスチックスの最前線 ~オールプラスチックカーが地球を救う~ 伊藤浩志教授

講座名	環境保全型農業の新時代～少ない資源で栽培する次世代農業～
開催期間	平成29年5月27日(土)～6月24日(土) 毎週土曜日
開催場所	農学部
講座概要	<p>世界の人口は現在の72億人から2050年には92億人になると予測されています。地球温暖化の進行による気象災害の発生頻度の増加も懸念されています。これらのことから、21世紀は食料生産(増産)と環境保全の時代であると言われています。今後の世界人口の増加に対応するためには少ない資源・資材で、環境負荷を少なく、持続的に収量を確保することが必要となります。そこで、本公開講座では、作物生産、省資源、土壌、生物多様性、病害防除、機械作業等、様々な視点からの研究成果の一端をご紹介します。参加者の皆さんと一緒に、少ない資源で、環境負荷を少なく栽培する次世代農業について考える機会にしたいと思います。</p> <p>&lt;過去の様子&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
受講対象者(定員)	一般市民 (60人)
受講料	無料
お問い合わせ先	鶴岡キャンパス事務室(企画広報室) (TEL 0235-28-2911)

回	日程	時間	内容
1	5月27日(土)	13:30 ～ 15:30	無肥料・無農薬で米は多収できるかー10年間の取り組みー 粕淵 辰昭
2	6月3日(土)		水資源枯渇と稲作～稲の節水栽培～ 安藤 豊
3	6月10日(土)		生態系サービスと農業 佐藤 智
4	6月17日(土)		土壌と稲の生育から見た環境保全型農業の特性 藤井 弘志・森 静香
5	6月24日(土)		持続的な農業のための病害防除研究 長谷 修

講座名	小説を書こう！
開催期間	平成29年6月7日（水）～8月9日（水）毎週水曜日
開催場所	基盤教育1号館
講座概要	<p>直木賞作家高橋義夫氏を講師に招き、山本陽史山形大学教授とともに、小説の書き方を指導する講座です。平成26年度以降継続して開講しています。</p> <p>プロの小説家を目指す方でも、趣味として小説を書きたい方でも、年齢・性別・職業などを問わずどなたでも受講していただけます。</p> <p>受講される方には原則として未発表の作品を期間中に提出していただきます（聴講のみでも可能）。</p> <p>提出された作品には受講者による合評と講師によるアドバイスを行います。</p> <p>このところ山形から続々とプロの作家が誕生しています。それに続くべく、どうか奮ってご参加下さい。</p>
受講対象者（定員）	一般市民・大学生・高校生（30人）
受講料	一般市民6,000円、大学生・高校生2,000円
お問い合わせ先	エンrollment・マネジメント部EM企画課（TEL 023-628-4062）

回	日 程	時 間	内 容
1	6月7日（水）	18:00 ～ 19:30	開講式、進め方の説明、昨年度の提出作品の紹介
2	6月14日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
3	6月21日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
4	6月28日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
5	7月5日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
6	7月12日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
7	7月19日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
8	7月26日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
9	8月2日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス
10	8月9日（水）		提出作品の合評と講師によるアドバイス、閉講式

講座名	学生時代に遭遇しうる問題とその対応
開催期間	平成29年10月31日(火)
開催場所	基盤教育2号館222
講座概要	学生時代は青年期に位置づけられます。この時期は不安と動揺が特徴的であることから、かつては「疾風怒濤(しっぷうどとう)の時代」と表現されていました。しかし現代の若者は社会変革のために学生運動に明け暮れることも、自分とは何ぞやと書物を読み漁ることもなくなり、内面の激しい動揺が起きていないように見受けられます。日々グローバル化が進み社会変化が著しい中、我々はその変化にどれほど適応できているのでしょうか。青年は、大学生は、心の動揺がないまま、その変化の荒波を漕ぎ分けているのでしょうか。本公開講座では、山形大学の学生相談の現状を踏まえ、学生時代に遭遇する問題とその対応について考えます。
受講対象者(定員)	一般市民・大学生・大学教職員(100人)
受講料	無料
お問い合わせ先	保健管理センター事務室(TEL 023-628-4153、FAX 023-628-4157) ※講座内容に関するお問い合わせは、できる限りFAXでお願いします。

回	日 程	時 間	内 容
1	10月31日(火)	18:00 } 19:30	講師 高橋 国法 (山形大学学術研究院准教授・臨床心理士)

講座名	親子わくわくワークショップ
開催期間	平成29年7月15日(土)
開催場所	附属小学校
講座概要	「親子で築こう豊かな心・広がる心」～子どもの成長とともに～のテーマのもと、附属小学校の教員が、専門性や個性を發揮しながら、体験の楽しさを味わえるワークショップを開催します。
受講対象者 (定員)	園児・児童・生徒とその保護者 (親子20組40人)
受講料	1組500円
お問い合わせ先	附属小学校 (TEL 023-641-4444)

回	日 程	時 間	内 容
1	7月15日(土)	2時間	「親子で築こう豊かな心・広がる心」～子どもの成長とともに～のテーマのもと、附属小学校の教員が、専門性や個性を發揮しながら、体験の楽しさを味わえるワークショップを開催します。



講座名	親子で楽しむ秋の星座
開催期間	平成29年9月16日(土)
開催場所	附属中学校(六稜ホール、グラウンド)
講座概要	<p>親子が一緒の自然体験は、原体験として子供の心に深く刻まれます。  また、秋の夜空を眺めて語り合える親子の姿には温もりと絆が感じられます。  そこで、本校「六稜ホール」のプラネタリウムを使って全天の星座や銀河系を観たり、  外での天体観測を行ったりして、宇宙のロマンを実感し、夜空の楽しみ方を学んでいきます。</p> <p>講師 柴田晋平先生(山形大学)、NPO小さな天文学者の会</p>
受講対象者(定員)	中学生以下の親子 (50組100人)
受講料	1組500円
お問い合わせ先	附属中学校(TEL 023-641-4440)

回	日 程	時 間	内 容
1	9月16日(土)	18:30 } 20:00	秋頃に山形市から見える星座の名前、探し方、神話などを六稜ホールプラネタリウムで紹介し、グラウンドで天体観測を行います。

講座名	すこやか広場
開催期間	平成29年6月29日（木）、9月7日（木）、1月12日（金）
開催場所	附属幼稚園（園庭を含む）
講座概要	<p>幼児期は人格形成においてとても大切な時期です。豊かな遊びを体験し、周囲の温かい愛情と支援を受けて健やかに成長していきます。</p> <p>本講座は、3回シリーズで開催します。子どもへの関わり方のお話や親子で実際に遊びながら親子のきずなを深め、幼児期の子育てについて楽しく学んでいきます。</p>
受講対象者（定員）	第1回2～3歳児（親子50組100人）、第2回2～3歳児（親子50組100人）、第3回2～3歳児（親子20組40人）
受講料	各回200円
お問い合わせ先	附属幼稚園（TEL 023-641-4446）

回	日 程	時 間	内 容
1	6月29日（木）	14：30 ） 15：45	「お友達、こんにちは」
2	9月 7日（木）	14：30 ） 15：45	「親子でぺたぺた、まぜまぜしよう」
3	1月12日（金）	10：00 ） 11：15	「お兄さんお姉さんといっしょに遊ぼう」